



広報 **たまかわ** 9
2007

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

No.493

8月14日、東福寺境内で行われた
伝統の南須釜念仏踊り

中学生が夏の沖縄を満喫

中学生国内研修事業



沖縄の文化、歴史を学んだ充実の3日間

今年度の中学生国内研修事業は、8月1日から3日までの日程で行われ、泉、須釜両中学校の2年生が沖縄県を訪れました。

この国内研修事業は、中学2年生を対象にしたもので、平成2年度から毎年行われており、今年で18回目になります。平成12年度までは北海道研修、そして平成13年度からは沖縄研修を行っておりま

す。今年度は、車田政美教育長を団長に、泉中53名、須釜中35名の計88名、ほかに引率教諭等を含めた合計99名が参加しました。

参加者は、沖縄県特有の自然環境や文化に触れ、戦争についての平和学習を行うなど貴重な体験をし、充実した3日間を送りました。

初日は、出発に先立ち、福島空港で結団式を行いました。結団式では、参加者を代表して須釜中学校の小原梨香さんが「沖縄の歴史、文化をしっかりとして学んできたい」と決意表明をしました。

そしていよいよ8時45分に

福島空港を出発。沖縄県に着後は日本トランスオーシャン航空整備工場で、職員から飛行機の整備や仕事の内容などについて学びました。

その後、首里城を見学。夜には浦添市内で「鼓衆若太陽」のメンバーに太鼓や舞いを教わりながら、一緒に交流を深めました。

2日目は、おきなわワールド玉泉洞でシーサー作りや黒糖作り、紅型パンダナの作成などの体験学習を行なったあと、美ら海水族館を見学しました。

3日目は、摩文仁ヶ丘の福島慰霊の塔に献花を行なったあと、ひめゆりの塔を見学。資料館にてひめゆり学徒隊の方の講話を聞いて、戦争の悲惨さと平和の大切さを学びました。

その後、琉球ガラス村にてガラスコップ作りを体験し、福島への帰路につきました。福島空港に到着後は、解団式を行い、代表で泉中学校の小針由佳さんがお礼のことは述べました。

今年も、研修に参加した生徒のうち、6名の皆さんから感想文を寄せていただきましたので、ご紹介します。

初めての搭乗

「忘れられない思い出に」



須釜中 小原 俊臣くん



8月1日、午前8時45分。僕たちはJTA151便にて沖縄に飛び立ちました。

僕は、飛行機に乗るのが初めての体験だったので、とても緊張しました。搭乗券を受け取った時は、ワクワクして早く乗りたいという気持ちでいっぱいでした。

機内に入ると座席がずらりと並んでいて、改めて飛行機の大ささを実感しました。シートベルトを締めて、いよいよ出発。全身が大きな力で後



泉 中 大竹 栄くん

JTA航空整備工場

「普段はできない体験」



るに押し付けられるように感じ、驚きましたが、無事離陸した瞬間はほっとしました。沖縄までの3時間のフライトの間、空の上から地上を眺めたり、音楽を聴いたり、友達と話をしたりして楽しく過ごすことができました。僕が一番感動したのは、初めて見る雲の上の光景でした。綿菓子のような雲がモクモクとどこまでも続いていて、とても美しく神秘的でした。僕の初めての搭乗体験は、不安を吹き飛ばす感動をもたらしてくれ、忘れられない思い出となりました。ぜひまた乗ってみたいです。

僕は、JTA航空整備工場に行くまでは、福島空港のある玉川村に住んでいながらも飛行機についてよく分かりませんでした。工場に入ってみると、間近に大きな飛行機がありました。飛行機は、座席がはずされ、整備されていました。他にも、飛行機のタイヤの説明を受けたり、部屋に大量に並べられた小さな部品や、エンジン部分の大きな部品を見たりと、普段見れない体験をすることができました。最後に、機長、作業員、キャビンアテンダントの人の話を聞きました。その職業に就こうと思った理由、今の仕事



8月1日から3日間、私達泉中生と須釜中生が沖縄に行きました。私が特に印象深かったのは首里城です。首里城正殿は、木造でつくられていて3階建てでした。中に入るととても広く、その中には「大庫理」と呼ばれているものがありました。その中央には国王が座る「御差床」



泉 中 車田 結香さん

首里城に行って

「すごい歴史、文化があることを学んだ」



についての話、飛行機の話等を聞いて、とても大変そうだと思います。この整備工場で飛行機のことを学び、また飛行機に乗って沖縄に行きたいと思いました。



があり、その後方には「西のみこちゃ」「おせんみちゃ」と呼ばれている間がありました。「おせんみちゃ」というのは、国王と女官が毎朝、国家の安泰や子孫繁栄を祈願した場とも言われています。「御差床」はとても大きなすいすいで、金色の物がまわりにいっぱいあり、すごいなと思いました。他にも、王朝文化を支えた技術品もあり、とてもきれいな技術品だなと思いました。首里城では、とてもすごい歴史があり、文化がある事を学びました。今度行った時はもっと時間をかけて、細かいところも見学したいと思っています。

沖縄研修では、自然や文化、歴史などに触れることができ、とてもいい体験をさせていただきました。ぼくが一番印象に残っていることは、若太陽との交流です。まず、泉中と須釜中の学校紹介をした後、エイサーを披露していただきました。メンバーの人達の踊りに目を奪われたり、獅子の登場に驚いたり、自分達がとても楽しませてもらいました。次に、エイサーの踊りとかけ声を教えてもらいました。とても難しく、ついていくのにとても必死でした。でも、メンバーの人に親切に教えて



泉 中 小針 翔太くん

若太陽との交流

「親切に教えてもらい、踊れるように」



もらい、僕達もだんだん踊れるようになっていきました。最後に通して踊った時はとても気分が良かったです。

このような体験をさせていただいた事に感謝しています。



この夏最高の思い出

「念願の青い海を体験」

須釜中 小針 彩美さん



とても楽しみにしていた沖縄研修旅行の2日目。

当日の午前中、私達は沖縄ワールドでの体験学習を楽しみにしていました。しかし、台風が九州地方に接近したため、予定していた無人島での海洋体験ができなくなりました。私は内心がっかりしましたが、予定変更で行く、沖縄美ら海水族館に期待をかけました。

そこは北部にあるため、南

部から2時間半のバス移動でした。長いと思ったバス移動も、ガイドさんを中心に楽しく過ごし、あつという間に到着。水族館では、世界一大きな水槽を悠々と泳ぐジンベイザメに感嘆の声をあげ、館内を楽しく見学しました。

そしていよいよ楽しみにしていた海洋体験です。エメラルドビーチという人工のビーチでしたが、人工とは思えないほどきれいな青い海でした。みんなと泳いだり砂遊びをしたり、変更はありましたが、沖縄で青い海を体験できてよかったです。

この研修に携わって下さったたくさんの方に感謝しています。



平和の大切さ
「私たちがこの平和を守っていかねばならない」



須釜中 阿部 弘奈さん



私たちは、沖縄研修の最終日に、ひめゆりの塔、資料館を見学して、平和の大切さについて深く考えさせられました。

資料館には、当時の空爆で焼け焦げた文房具や服など、さまざまなものが展示されていて、沖縄戦争の悲惨さ、深刻さが感じられました。また、ひめゆり学徒隊の戦死者128名の写真も展示されていて、その1枚1枚を見ると、失われた命の重みをひしひしと感じ、胸が痛みました。

そして、一番に残っているのが、ひめゆり学徒隊出身の方の講演でした。当時17歳

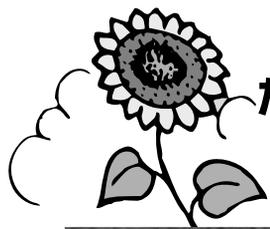


だった中里さんは、第一外科手術室に勤務し、空爆などで怪我をした人たちの手術に立ち会ったり、病人の世話をしたりしたそうです。

戦争末期に解散命令が出て、行き場を失った少女たちが、アメリカ軍に見つかる前に自決したという話を聞いて、私は大きな衝撃を受けました。

この研修から、戦争は決してあってはいけないものだし、平和の大切さを実感した私たちが、この平和を守っていかなければと強く思いました。





たまかわの夏

盛大に第19回玉川夏祭り開催



子どもたちの人気を集めた金魚すくい
大型ラジコンヘリも飛来しました



山本みゆきさんの歌謡ショー

玉川村の夏の風物詩、恒例の玉川夏祭りが、8月13日にたまかわ文化体育館駐車場で会場に盛大に開催されました。会場には特設ステージが設けられ、歌謡ショーやよさこい踊り、ウルトラクイズなど多彩なイベントが繰り広げられました。また、会場には数々の出店も並び、終日多くの人で賑わいました。



一喜一憂したウルトラクイズ



今年の水鉄砲コーナーもできました
会場を盛り上げたよさこい踊り



あなたの大切な年金記録を確認しましょう!

年金記録問題とは?

平成9年1月に基礎年金番号が導入され、現在は1人1番号で年金記録が管理されています。しかし、それ以前は、就職、転職や結婚などを機に別の年金番号が付けられ、複数の年金記録を持つ人も多くいました。

基礎年金番号の導入時に約3億件あった年金記録は、その後の照合作業で基礎年金番号に統合されて、現時点では約5,000万件の未統合の記録が残っています。そのほか、昭和29年4月1日以前に退職した被保険者(加入者)の記録約1,430万件は、コンピュータの記録とはせずに、マイクロフィルムに記録して管理されています。こうしたことから、年金記録を整理、統合することが求められています。

年金記録の徹底的なチェックが行われています

- 平成20年5月までに5,000万件すべてをチェック
受給者 = 本人のものと思われる記録が見つかった
平成20年8月までに確認の「お知らせ」を送付(全受給者に平成21年3月までに加入履歴を送付)
被保険者(加入者) = 本人のものと思われる記録が見つかった
平成21年3月までに確認の「お知らせ」を送付
- すべての年金記録を照合
社会保険庁のマイクロフィルム記録や市町村の記録と、社会保険庁のコンピュータの記録とを照合して、チェックの進み具合を半年ごとに公表
- まもなく年金受給の方には
社会保険庁から58歳時に「年金加入のお知らせ」を送付
- 「年金定期便」
社会保険庁が35歳時に加入記録をお知らせ(平成19年12月から45歳、55歳以上に。平成20年4月から被保険者全員に)

次のような方は年金記録の確認を!

転職をした方

転職した会社に年金手帳を提出しないと新しい年金手帳と年金番号が振り出されてしまいます。

基礎年金番号導入以前は自営業者から会社員、会社員から自営業者になると、国民年金と厚生年金の制度ごとに年金番号が振り出されていました。

結婚して姓が変わった方

氏名が変わると年金記録のチェックから漏れて、統合されていない可能性があります。

いろいろな読み方ができる氏名の方
異なった読み方でデータ入力されていると記録を見つけにくい。

特例納付をした方

各月納付された保険料納付記録とは別に、過去にさかのぼって一括納付された特例納付などの記録は管理されています。

《記録の確認が年金に結びついた例》

- 以前違う会社で働いていた前の会社で加入していた厚生年金の記録が見つかった
- 会社員だが学生時代は親が国民年金の保険料を払っていた国民年金の記録が見つかり基礎年金番号に結びついた
- 以前勤めていた会社で加入していた厚生年金の記録が見つからない
名前の読み方を変えて探したら見つかった(例:幸子「ユキコ」を「サチコ」で検索)
- 以前何度も転職を繰り返した
複数の厚生年金の記録が見つかり基礎年金番号に結びついた
- 結婚前は別の会社に勤めていた
旧姓と勤務先名で探したら結婚前の厚生年金の記録が見つかった
- 年金の加入履歴を調べたら自分でも忘れていた国民年金の記録が見つかった
- 年金手帳を2冊持っていたので問い合わせたら
基礎年金番号に結びついていない年金番号の記録を基礎年金番号に結びつけることができた
- 昔働いていた会社は倒産して今はなくなったが
探してみたらその会社の厚生年金の記録が見つかった

詳しくは年金ダイヤルまでお問い合わせください。

▶年金ダイヤル ☎0570-05-1165

虫歯がないよ

よい歯の子どもたち

今年度2回目の3歳児健診が、7月27日に保健センターで行われました。

この中で、歯科検診の結果、虫歯が一本もなかったよい歯の子どもたちをご紹介します。

()は保護者と地区名



瀬谷 雛妃ちゃん
(大志・南須釜)



佐藤 賢司くん
(保光・南須釜)



木村 悠雅くん
(慎司・岩法寺)



大竹 隼人くん
(義和・岩法寺)



森 絢音ちゃん
(忠伸・吉)



草野 怜良ちゃん
(貞道・北須釜)



我妻 来飛くん
(伸一・南須釜)



円谷 香菜ちゃん
(久・南須釜)



平成19年度 石川地区小・中学校音楽祭

日頃の練習の成果を発表した小中学校音楽祭

石川地区音楽祭の、その他の結果は次のとおりです。

小学校合奏の部
銀賞 川辺小学校
中学校合唱の部
銀賞 須釜中学校

石川地区小中学校音楽祭が8月29日、矢吹町文化センターで開かれ、合唱の部で玉川第一小学校と泉中学校が見事金賞を受賞し、県大会出場を決めました。

また、翌30日には石川地区中学校英語弁論大会が石川町共同福祉施設で開かれ、泉中学校の矢部真穂さんが、創作の部で1位に輝き、同じく県大会出場の切符を手にしました。

音楽祭で県大会出場を決めた玉川第一小学校、泉中学校の皆さん、そして、同じく英語弁論大会で県大会に出場する矢部さんが、9月3日、役場を訪れ、石森春男村長に県大会出場を報告しました。

石森村長は、「今回の受賞はこれまでの努力の成果です。県大会でも思いっきりがんばってください」と、激励金を贈り激励しました。

音楽祭で玉一小、泉中が県大会出場
英語弁論大会では矢部さん



英語弁論大会で県大会出場の矢部さん(左から4人目)と音楽祭で県大会出場の泉中の皆さん



音楽祭で県大会出場の玉一小の皆さん

たまかわ荘へ贈り物 東京玉川会会員の皆さんより

このほど、たまかわ荘に東京玉川会の皆さんからタオルやシーツなどの贈り物が届けられました。

これは、先に開催された東京玉川会総会の際に、会員の皆さんによる一人一品持ち寄り運動により集められたもので、毎年行われています。

集められた多くの品々は、早速たまかわ荘に届けられ、施設利用者のために有効に使わせていただいています。



たまかわ荘 吉村所長に届けられた多くの品々

電動車いすの安全な乗り方学ば 安全走行講習会開催

石川地方のお年寄りを対象にした、電動車いすの安全走行講習会が、7月23日に石川町の石川自動車教習所で開かれました。

この講習会は、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として、各町村の交通対策協議会などが主催したもので、老人クラブなどから約20人が参加しました。

参加者は、道路の正しい通行や横断歩道の渡り方などについて、熱心に学んでいました。



安全走行講習会に参加した皆さん

玉川スポ少が準優勝 児童ソフトボール県南地区大会

第30回福島県児童ソフトボールの県南地区大会が、7月21日、28日の2日間にわたり、石川町民グラウンドなどを会場に開催され、玉川村スポーツ少年団がブロックで準優勝しました。

同大会には、県南地区から66チームが出場。3ブロックに分かれて行われ、各ブロックの優勝チームは県大会に出場できます。玉川スポ少は善戦むなしく、県大会出場はなりませんでしたが、堂々の準優勝を飾りました。



堂々の準優勝を飾った玉川スポ少の皆さん

中越沖地震被災地でボランティア 玉川村食生活改善推進委員会

玉川村食生活改善推進委員会の有志の皆さんが8月5日、新潟県中越沖地震被災地の災害支援として、炊き出しのボランティア活動を行いました。

当日は、会員14名と役場健康福祉課職員3名が参加。柏崎市役所前の中部児童公園で、自分たちが持ち寄った材料でトン汁などを作り、被災された付近の町内会の皆さんなどに振るまいました。



被災者などにトン汁を振るまう食生活改善推進委員会の皆さん

道路の草刈り活動実施

玉川村建設協力会

玉川村の建設業者でつくる玉川村建設協力会では、8月の道路ふれあい月間にちなみ、8月7日、村内の各村道の草刈り作業を行いました。

当日は、同協力会から6社、約15名が参加。9月に中体連石川支部駅伝大会が本村で開かれることから、大会の会場となる総合運動公園、並びにコースとなっている道路を中心に、草刈り機を使っていてねいに草刈りを行いました。



草刈り作業を行う建設協力会の皆さん

合同ですいか割りを楽しむ

いずみ、すがまクックちゃんクラブ

放課後預かり保育を行なっている、いずみクックちゃんクラブと、すがまクックちゃんクラブでは、8月8日、合同ですいか割りなどを楽しみました。

当日は、現在すがまクックちゃんクラブの施設となっている旧須釜児童館に、両クラブの子どもたち約50人が集まりました。普段なかなか一緒にいる機会が少ない子どもたちですが、この日は一緒に楽しいひと時を過ごしました。



楽しいひと時を過ごしたすいか割り

玉川村勢が上位独占

石川剣道連盟大会

第54回石川剣道連盟大会が8月19日、石川町総合体育館で開かれ、玉川村勢が各部門で優勝するなど、大活躍しました。

結果は次のとおりです。

〈団体の部〉

小学生 1位 須釜少年剣友会
中学生男子 2位 須釜中 中学生
女子 3位 泉中、須釜中 一般
1位 玉川剣友会

〈個人の部〉

小学4年以下 1位 草野佑太
2位 小山田蒼汰 3位 曲山翔
小学5年 3位 円谷藍 小学6年
1位 関根和史 3位 鈴木耀
中学男子2年 2位 広川興道 3
位 小針聖幸、鈴木晴貴 中学女子
1年 1位 小針葵 3位 三森真
和子



団体優勝の須釜少年剣友会(上)と玉川剣友会

旧四辻分校に歓声が戻った!

第1回四辻夏まつり開催

今年の3月で閉校となった四辻分校で、8月14日、四辻夏まつりが開催され、多くの人で賑わいました。

四辻夏まつり実行委員会と四辻新田集落営農組合の主催によるもので、流しソーメンや老人クラブによる四辻音頭の披露、夜には盆踊りも行われました。また、旧四辻分校校舎も開放され、お盆で帰省している方などが訪れては、懐かしんでいました。



流しソーメンを楽しむ子どもたち



健康注意報

特集
その5

～ 元気な心・疲れた心 ～

心のクリニック受診ガイド

「何科に行けばいいの？」心のケアをしてくれる専門は精神科と診療内科。診療内科は一般内科の仲間で、ストレスが関与しているからだの病気を内科的な治療をしながら、心の治療も同時に行います。精神科は、うつ病や統合失調症などの心の病気を専門に治療していますが、ストレスによるうつ傾向やうつ病など、生活習慣や生活環境などに関わる心のつまづきは、どちらの科でも相談にのってもらえます。

2週間以上、精神疲労から不眠やさまざまな症状が生じている場合には、まずはかかりつけ医などに相談し、必要があれば診療内科や精神科を紹介してもらおうのが安心です。

心の薬

心の治療は、薬物療法を中心に、カウンセリングや心理療法などが同時に行われます。処方される薬は以下のものが一般的です。

【抗うつ薬】うつ病には、脳内のセロトニン等の量や働きを調節する抗うつ薬が処方されます。副作用の少ないSSRI（選択的セロトニン再取り込み阻害薬）やSNRI（選択的セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬）が一般的には多く用いられ、高い治療効果をあげています。

【抗不安薬】パニック障害などの不安障害や、うつ病でも不安感が強い場合などは抗不安薬が処方され、

不安や強い緊張、イライラなどを抑え、心を安定させます。

【抗精神病薬】統合失調症などの幻覚や妄想、病的な興奮を抑えるときに処方します。

【睡眠薬】一般的に使われるものが睡眠導入剤といわれるもので、副作用や依存性の心配がありません。



こころの健康相談は、お気軽に保健所や保健センターへご相談ください。

文芸

literature

さるなし俳句会八月句会吟詠

みつ葉刻む粥を啜りし塗茶碗	父の皺深く刻まれ終戦忌	母と行きし旅の想い出夏帽子	無となりて天井仰ぐ昼寝覚め	少女らの胡瓜食ぶ音羨まし	心太すすり昔の母想う	初蟬に話とられし露天風呂	葉月はや乾きすぎたるパンの耳
仁美	美枝	公	今朝	華	真知	由記	仁

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

病葉を落として尚も芽吹く樹に認めて立ちぬ命の不思議
川崎 雄子

若葉の譜聞きたくなりて武蔵(天)つれ畦道ゆけば稚苗は歌う
小針 愛子

花牡丹散りての庭に降り注ぐ光りと共の六月の雨
小針みね子

大戦中五人の子らを育て上げ余裕に眺めし片割れの月
真弓 はん

教育の荒廃すすむ現世に取り戻したく思う日本魂
吉田 英祐

色褪せるも雨には役の立つ傘と捨てずに置くも車の中に
吉田ハツ子



～中学生沖縄研修から～

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民税務課 57-4622
- 57-4624
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 会計室 57-4625
- 地域整備課 57-4626
- 57-4631
- 企画産業課 57-4627
- 57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館 (文化体育館) 57-4632
- 須釜支所 57-2061

体外式衝撃波結石破碎装置(ESWL)を導入

腎臓や尿管、ぼう胱に結石があり、突然の激しい痛み、血尿で困っている方も多いと思います。これは、腎臓や尿管、ぼう胱に「石」が溜まってしまつ病氣、「尿路結石症」です。なかでも尿管結石は激痛と血尿を伴うのが特徴の病氣です。

これらの病氣に対し、早期に対応(除去)するための医療機器が「体外式衝撃波結石破碎装置(ESWL)」です。公立岩瀬病院では、10月1日からこの装置(ESWL)による診療を開始します。治療を希望される方は泌尿器科外来を受診してください。

診察日時

月曜日、金曜日
午前8時45分～11時
健康保険が適用されます。

体外式衝撃波結石破碎装置(ESWL)治療

治療は音波の一種である衝撃波を体の外から結石に向けて照射し、筋肉や他の臓器を傷つけることなく結石のみを細かく破碎する最新の治療法です(砂状に破碎された結石は尿とともに自然に排出されます)。治療時間は約50分で終了し、麻酔の必要もありません。またお腹を切る必要もありません。副作用、後遺症がほとんどありません。尿管の結石であれば外来治療が可能のため、日帰りで済みます。腎結石でも一泊の入院で済むため、早期の日常生活、職場への復帰が可能です。結石の大きさや硬さ、治療時の痛みによっては数回の治療を必要とすることもあります。高齢の方や他の病氣のある方(高血圧、糖尿病など)でも安心して受けられます。

内科外来を開設しました

県立矢吹病院では、9月10日から内科外来を開設し、診療を始めました。

診察日

月曜日、金曜日

受付時間

午前8時30分～11時
午後1時～4時

急患の場合はこの限りではありません。また、内視鏡検査は予約が必要となります。

診察時間

午前9時～終了まで
午後1時～終了まで

問い合わせ

福島県立矢吹病院
0248-423111

石養まつり開催

石川養護学校では、学校祭「石養まつり」を次により開催します。

開催日時

10月27日(土)
午前9時30分～

開催場所

石川養護学校

内容

ステージ発表(劇や音楽等の発表) 9時30分～11時30分
作品展示 9時30分～終日
作業製品展示販売(作業学習の時間に製作した製品を販売) 12時20分～13時
PTAバザー 13時～13時30分

問い合わせ

福島県立石川養護学校石養まつり実行委員会
026-5544



~中学生沖縄研修から~

秋の行政相談所開設

秋の行政相談所が次により開設されます。行政相談委員が、国や県、村などの仕事についての苦情や意見、要望などを受け付け、問題の解決を促進しますので、お気軽にご相談ください。

開設日時・場所

10月18日(木)

役場北庁舎会議室

午前9時~11時30分

須釜公民館講義室

午後1時30分~4時

相談委員

行政相談委員 小針 常美

問い合わせ

役場総務課

☎ 57 4 6 2 1

司法書士無料法律相談会開催

福島県司法書士会では、次により無料法律相談会を開催します。相談は個別にうかがい、内容は秘密にいたしますので、お気軽にご相談ください。

開催日・場所

9月30日(日)

- ・須賀川市労働福祉会館
- ・白河市高山コミュニティセンター

10月6日(土)

- ・うすい百貨店10階特設会場

相談時間

午前10時~午後3時

相談内容

- 不動産の相続・売買・贈与などの登記 会社の設立・役員変更・増資などの登記
- 借地借家法に基づく手続き、供託の手続き 家事審判手続・成年後見申立手続・民事裁判手続書類の作成
- 債務整理など

相談員

福島県司法書士会会員

問い合わせ

福島県司法書士会

☎ 0 2 4 5 3 4 7 5 0 2

職場の労使困りごと相談会開催

福島県と福島県労働委員会では、次により、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについての出張相談会を開催します。費用は無料、秘密は厳守されますのでお気軽

にご相談ください。

開催日時・場所

10月14日(日)

午前10時~午後3時

郡山市労働福祉会館

相談は、来所(県庁労働委員会事務局、商工労働部労政グループ)、電話、Eメールでは随時受け付けています。

問い合わせ

福島県労働委員会事務局

☎ 0 2 4 5 2 1 7 5 9 4

Eメール labor-rc@pref.fukushima.jp

県庁労政グループ

☎ 0 1 2 0 6 1 0 1 4 5

不正軽油に関する情報提供を!

軽油に課せられる軽油取引税の脱税を目的に、重油や灯油等を混和して製造した燃料、いわゆる「不正軽油」は、脱税による公正な課税や石油、運送、建設業界での公正なる市場競争を妨げるだけでなく、大気汚染や硫酸ピッチ等の不法投棄にもつながり、私たちの健康や生活を脅かす犯罪です。

福島県では、10月の1カ月間を「不正軽油撲滅強化月間」

と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除と製造、使用の防止に取り組んでいます。しかしながら、不正軽油を撲滅、防止していくためにも、皆さんによる情報提供は重要であり、欠かせません。不正軽油の製造や販売等が疑われる次のような情報がありましたら、ご連絡ください。

- 灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ
- 不審な施設(場所)にタンクローリーが入りしている
- 極端な安値で軽油の販売、怪しい業者の燃料売込みなどがある
- ドラム缶が大量に放置されている など

不正軽油に関する罰則

ここ数年で不正軽油問題へ厳正に対処するため、地方税(軽油取引税)における罰則が強化され、製造、販売、使用だけでなく保管運搬など不正軽油に関わるあらゆる人に罰則が適用されるようになりました。

問い合わせ・連絡

県庁課税収税グループ

☎ 0 2 4 5 2 1 7 2 0 5

県中地方振興局県税部

☎ 0 2 4 9 3 5 1 2 6 0

お誕生おめでとうございます

(8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
中	藤田 竜成	浩 希
竜崎	鈴木 麻矢	栄 二
南須釜	太田 倅奈	宗 男
"	太田 琉音	宗 男
吉	有賀 成海	正

おくやみ申し上げます

(8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
北須釜	草野 キクヨ	清 正
"	塩澤 ナミ	勝

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会)

北須釜	草野	清正様
"	塩澤	勝様

9月1日現在の村のようす

	世帯数	人口	男	女
	2,003 戸	7,476 人	3,722 人	3,754 人
(前月比)	(+ 8戸)	(- 3人)	(+ 2人)	(- 5人)

就業構造基本調査を実施します

10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、全国の指定された調査区のうち、約45万世帯に住む15歳以上の方を対象に行うもので、就業、不就業の実態を調べ、雇用政策や経済政策などに役立てることを目的としています。調査の対象となる世帯には統計調査員が伺い、調査票の記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

▶問い合わせ

役場総務課 ☎57-4621



~クックちゃんクラブすいか割りから~

「忘れていませんか、結核」

今でも年間約3万人が新たに発症しています

9月24日～30日は結核予防週間です

結核は過去の病気ではありません。

福島県では、年間約250名の方が新たに結核にかかっています(平成18年は261名)。そのうち、約6割が60歳以上の方となっています(平成18年は167名、64%)。

結核は、人から人うつる感染症です。自分が結核だと気づかずに周りの人々にうつしてしまうことがあります。

こんな時はすぐに病院へ!

次のような症状がある場合には、重症になる前に早期に受診しましょう。

- 長びく咳(2週間以上)
- タンが出る
- 長びく(体の)だるさ
- 長びく微熱
- 胸の痛み
- 体重減少



発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

咳、タンなど目立った症状があらわれにくいのが高齢者の結核の特徴です。食欲がない、元気がない、体重減少、微熱などの症状しか出ない場合があります。このような健康状態に日頃から注意しましょう。

生後6カ月までにBCG接種を受けましょう!

BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。生後6カ月までに、必ずBCG接種を受けましょう。

▶問い合わせ

県中保健所医療薬事グループ感染症予防チーム
☎0248-75-7818

月	火	水	木	金	土	日
<p>1</p> 	<p>2</p> <p>すくすくクラブ (10:00保セ) BCG接種 (12:45保セ) ナイター開放 (18:30村グ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>3</p> <p>なつ椿学級 (9:30須公) こぶし学級 (13:30就改)</p> <p>資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>4</p> <p>(元)テニスボール卓球 (9:30文体) 太鼓教室 (19:00岩法寺体育館)</p>	<p>5</p> <p>(元)健康たいそう教室(3B) (9:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>6</p> <p>(元)松原湖探勝路、小野川不動滝ウォーキング</p>	<p>7</p> <p>(元)テニス教室 (9:30テニスコート)</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>
<p>8</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>9</p> <p>ナイター開放 (18:30村グ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>10</p> <p>資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>11</p> <p>(元)テニスボール卓球 (9:30文体) 太鼓教室 (19:00岩法寺体育館)</p>	<p>12</p> <p>(元)健康たいそう教室 (13:00プール) 1歳6カ月児健診 (13:00保セ) 9~10カ月児健診 (13:30保セ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>13</p> <p>生き生き女性セミナー (8:00栃木県益子町) (元)スポーツサロン (13:00文体) 子ども教室 (13:00文体) (元)トレーニング教室 (18:30トレーニング室)</p>	<p>14</p> <p>(元)テニス教室 (9:30テニスコート)</p> <p>(休医)角田内科医院 (浅川町)</p>
<p>15</p> 	<p>16</p> <p>ナイター開放 (18:30村グ) チャレンジ講座 (19:00文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>17</p> <p>3~4カ月児健診 (13:30公立岩瀬病院)</p> <p>資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>18</p> <p>(元)テニスボール卓球 (9:30文体) 太鼓教室 (19:00岩法寺体育館) 行政相談 (9:00北庁舎) (13:30須公)</p>	<p>19</p> <p>(元)健康たいそう教室(3B) (9:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>20</p> <p>山野草展(9:00就改)</p>	<p>21</p> <p>山野草展(9:00就改)</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>
<p>22</p> <p>(元)理事会 (19:00文体)</p>	<p>23</p> <p>ナイター開放 (18:30村グ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>24</p> <p>資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>25</p> <p>(元)テニスボール卓球 (9:30文体) 太鼓教室 (19:00岩法寺体育館) 献血</p> <p>納税:固定資産税 納税:国民健康保険税 納税:介護保険料</p>	<p>26</p> <p>3歳児健診 (13:00保セ) (元)健康たいそう教室 (13:00プール)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>27</p> <p>(元)スポーツサロン (13:00文体) 子ども教室 (13:00文体) (元)ちびっこスポーツ 教室(13:30文体) (元)トレーニング教室 (18:30トレーニング室)</p>	<p>28</p> <p>(休医)味原医院 (玉川村)</p>
<p>29</p> 	<p>30</p> <p>育児教室 (13:30保セ) ナイター開放 (18:30村グ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>31</p> <p>資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>			<p>(休医)・休日当番医 (元)・元気スポーツクラブ 文体・文化体育館 クラブ・文化体育館クラブハウス 保セ・保健センター 文庫・クックちゃん文庫 村グ・村民ランド 就改・就業改善センター 須公・須釜公民館</p>	



元気の水遊び

保健センターで行われているすくすくクラブ。子どもたちが水遊びを楽しみました。暑かった今年の夏の1コマです。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。



発行／福島県石川郡玉川村大字小高字中畷9 玉川村役場 編集／総務課 ☎(0247)5714621 印刷／(株)和田印刷(毎月15日発行)